| 事　　業　　名**平成３０年度当初予算の概要（がん対策推進計画関係）** | 事　業　費 | 事業内容の説明**参考資料３**上段：H30当初中断：H29当初下段：H29最終 |
| --- | --- | --- |
| ○たばこ対策推進事業費○大阪がん循環器病予防センター事業費○がん対策推進事業費 | 159万1千円107万8千円 107万8千円1億7,004万1千円1億7,004万1千円1億7,004万1千円1億7,184万1千円1億7,267万 　円1億7,267万 　円 | 受動喫煙防止対策を推進するため、啓発事業を実施するとともに、未成年者の喫煙防止対策として、学校における喫煙防止教育支援事業等を実施。○がん検診精度管理事業市町村のがん検診事業を分析・評価のうえ、課題を明確化するとともに、改善方策等について指導・助言を行う「精度管理センター」を設置・運営。○循環器疾患予防研究事業循環器疾患の予防のため、健診によるデータ集積、健康づくりノウハウの開発、医療費・特定健診等のデータ分析を実施。「大阪府がん対策推進条例」及び「第3期大阪府がん対策推進計画」に基づき、がん検診・医療の充実等、がん対策を総合的に推進。○組織型検診体制推進事業がん検診の精度向上を図るため、市町村のがん検診の情報を集約するとともに分析・検証し、市町村へ提供。 |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 事　　業　　名**平成３０年度当初予算の概要（がん対策推進計画関係）** | 事　業　費 | 事業内容の説明上段：H30当初中断：H29当初下段：H29最終 |
| ○がん対策基金事業費○地域医療介護総合確保基金事業費（がん対策事業）・がん医療提供体制等充実強化事業・【重点】緩和医療普及促進等事業○重粒子線がん治療に対する患者支援事業費　≪新規≫ | 1,023万9千円1,538万 　円 1,538万 　円2億2,250万 　円 2億2,400万 　円1億3,944万3千円1,780万2千円1,895万 　円 1,450万3千円151万 　円0円0円 | ○がん診療連携拠点病院機能強化事業地域におけるがん医療の水準を向上するため、がん診療連携拠点病院による患者への相談支援、医療機関相互の診療連携及び緩和ケア等に関する研修会等の取組みに対し補助。｢大阪府がん対策基金｣を活用し、がんに関する正しい知識の普及啓発や公立中学校におけるがんの予防につながる学習活動など、がん対策の推進に資する事業を実施。がん医療提供体制の充実強化を図るため、がん診療拠点病院が行う施設・設備整備に対し　補助。緩和医療の普及啓発活動、緩和医療研修の実施に対し補助。重粒子線がん治療を受ける府民が経済的な事情で治療を断念することがないよう、金融機関と連携し利子補給を実施。 |

| 事　　業　　名**平成３０年度当初予算の概要（がん対策推進計画関係）** | 事　業　費 | 事業内容の説明上段：H30当初中断：H29当初下段：H29最終 |
| --- | --- | --- |
| ○【重点】肝がん・重度肝硬変医療費援助事業費≪新規≫○肝炎医療費援助事業費○肝炎ウイルス検査事業費○肝炎総合対策事業費【重点】第２期健康寿命延伸プロジェクト事業費　≪拡充≫地域医療介護総合確保基金事業費（歯科保健事業）・医科歯科連携推進事業　　≪新規≫ | 1,888万5千円0円 0円8億8,726万9千円10億2,665万1千円10億2,665万1千円5,569万5千円5,920万6千円5,920万6千円1,558万4千円1,111万6千円1,111万6千円9,104万3千円4,528万5千円3,350万5千円4,459万4千円0円0円 | 国の治療研究事業として、肝がん・重度肝硬変の入院医療費にかかる高額療養費の限度額が一定の期間を超えた場合等に、高額療養費の限度額を超えた月の医療費を助成。Ｂ型及びＣ型肝炎患者のインターフェロン治療、インターフェロンフリー治療及び核酸アナログ製剤治療にかかる医療費を助成。肝炎ウイルス陽性者を早期に発見し、治療につなげるため、府内医療機関における無料の肝炎検査を実施。　○【重点】初回精密検査助成事業≪新規≫　　肝炎ウイルス初回精密検査の更なる受　　　診率向上を図り、早期かつ適切な肝疾患治　療に繋げるため、検査費用の助成を実施。○肝疾患診療体制整備事業肝炎患者・家族及び地域の医療機関等へ　の肝疾患にかかる情報提供・相談支援や医療従事者を対象とした研修を開催する肝疾患診療連携拠点病院に対し補助。○職域の健康づくり推進事業職場の健康課題に応じたナビゲーターを派遣し、中小企業の健康経営の支援を実施。また、健康経営の普及啓発を図るため、健康経営セミナーを開催するとともに、従業員の健康づくりにつながる優れた取組みを表彰する｢健康づくりアワード｣を実施。○若い世代の健康づくり推進事業若者のヘルスリテラシーの向上を図るため、大学と連携したセミナー開催等により健康キャンパスづくりのモデルを構築。また、女子学生向け子宮頸がんセミナーの開催及び大学にがん検診車を派遣し、検診体験等を実施。○女性の健康づくり推進事業働く女性を対象に、女性の健康課題をテーマにした｢女性の健活セミナー｣を開催。また、子育て女性の禁煙支援や市町村と連携した乳がん検診受診率向上の取組みモデルを構築。○府民の健康づくり機運醸成事業府民の健康に対する関心を高めるため、各種イベント等にＰＲブースを出展するなどして健康づくりの機運醸成を推進。○健康格差の解決プログラム促進事業府内市町村における健康格差の縮小に向けて、モデル市町村と連携し、分野別（特定健診受診、保健指導、フレイル予防のための運動・栄養改善）のプログラムを開発・実証。がん患者への継続的な口腔管理を提供するため、地域医科歯科連携推進員を派遣し、病院スタッフ等の資質の向上やがん拠点病院と歯科診療所の連携を推進。 |